

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【公表番号】特表2007-538327(P2007-538327A)

【公表日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2007-050

【出願番号】特願2007-517264(P2007-517264)

【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 F 3/06 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 4 5 A

G 0 6 F 3/06 3 0 1 F

G 0 6 F 12/00 5 1 4 E

【手続補正書】

【提出日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータ機器に実装されるデータ構造に、複数のデバイスに対応する複数のファイルへの複数の参照を格納するステップであって、コンピュータ機器がネットワーク経由で複数のデバイスに連結される、前記格納するステップと、

分散アプリケーションにデータ構造へのアクセスを提供するステップであって、分散アプリケーションがデータ構造に格納される参照を使ってデバイスに対応するファイルを判定し、分散アプリケーションが判定したファイル経由でデバイスに関するデータ転送操作を行う、前記提供するステップとを有する

方法。

【請求項 2】

データ構造がディレクトリであり、ファイルがデバイスファイルであり、参照がデバイスファイルへのソフトリンクである、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

データ構造がレジストリであり、レジストリのエントリが参照を含む、請求項 1 の方法。

【請求項 4】

別のコンピュータ機器から、ネットワークに追加される追加デバイスに対応する追加ファイルに対応する追加参照を判定するために使える情報を受け取るステップと、追加参照を含むようにデータ構造を更新するステップとをさらに有する、請求項 1、2、又は 3 の方法。

【請求項 5】

ネットワークに追加した追加デバイスを検出するステップと、追加デバイスに対応する追加ファイルに対応する追加参照を判定するステップと、追加参照を含むようにデータ構造を更新するステップとをさらに有する、請求項 1、2、又は 3 の方法。

【請求項 6】

ネットワークがストレージエリアネットワークであり、分散アプリケーションが複数のコンピュータ機器経由で複数のデバイスにアクセスできる、請求項 1 から 5 のいずれかの方

法。

【請求項 7】

コンピュータ機器が第 1 コンピュータ機器であり、データ構造が第 1 データ構造である方法であって、第 2 コンピュータ機器に実装される第 2 データ構造に、複数のデバイスに対応する複数のファイルへの複数の参照のうちの少なくとも 1 つを格納するステップをさらに有し、第 2 コンピュータ機器がネットワーク経由で複数のデバイスに連結され、分散アプリケーションが第 1 および第 2 データ構造経由で複数のデバイスにアクセスできる、請求項 1 から 6 のいずれかの方法。

【請求項 8】

データ構造が複数の異種オペレーティングシステムに実装でき、複数のデバイスが異種混成である、請求項 1 から 7 のいずれかの方法。

【請求項 9】

データ構造がコンピュータ機器にローカルに実装され、分散アプリケーションが、コンピュータ機器にローカルに実装されるデータ構造にアクセスすることにより、コンピュータ機器からリモートに実装されるデータ構造にアクセスするのに比べて速くデバイスに関するデータ転送操作を開始できる、請求項 1 から 8 のいずれかの方法。

【請求項 10】

コンピュータ機器のオペレーティングシステムとドライバが分散アプリケーションに、デバイスに関するデータ転送操作を行う情報へのアクセスを直接提供できない、請求項 1 の方法。

【請求項 11】

ファイルがデバイスファイルであり、デバイスが仮想記憶デバイスであり、ネットワークがストレージエリアネットワークであり、デバイスファイルがストレージエリアネットワークから仮想記憶デバイスへのパスを表す、請求項 1 の方法。

【請求項 12】

システムがネットワーク上で複数のデバイスおよび分散アプリケーションと通信できるデータ処理システムであって、前記システムが、

コンピュータ機器と、コンピュータ機器に連結されるメモリと、

コンピュータ機器に実装されるデータ構造に、複数のデバイスに対応する複数のファイルへの複数の参照を格納する操作を制御する手段と、

分散アプリケーションにデータ構造へのアクセスを提供する手段とを有し、

分散アプリケーションがデータ構造に格納される参照を使ってデバイスに対応するファイルを判定し、

分散アプリケーションが判定したファイル経由でデバイスに関するデータ転送操作を行う、

データ処理システム。

【請求項 13】

コンピュータ機器に実装されるデータ構造に、複数のデバイスに対応する複数のファイルへの複数の参照を格納する方法ステップと、

分散アプリケーションにデータ構造へのアクセスを提供する方法ステップとを行うコンピュータ機器を制御するために、ネットワークで複数のデバイスに連結されるコンピュータ機器内で実行するコンピュータプログラムであって、

分散アプリケーションがデータ構造に格納される参照を使ってデバイスに対応するファイルを判定し、

分散アプリケーションが判定したファイル経由でデバイスに関するデータ転送操作を行う、

コンピュータプログラム。